

令和5年度 東海農政局所管農業農村整備事業優良工事等受注者表彰
対象工事等の概要

【工事】

地区名	矢作川総合第二期地区	表彰の理由
工事名	矢作川総合第二期農地防災事業 明治用水頭首工ゲート耐震化対策 第二期工事	
施工場所	愛知県豊田市室町及び水源町地内	
工事の概要		
受注者	豊国工業(株)中部支店	
契約額	363,899千円	本工事は、明治用水頭首工の耐震化を図る目的で、既設の洪水吐ゲート、土砂吐ゲート及び水位調節ゲート設備を撤去し新設ゲートを据付する工事である。 工事にあたっては、工業用水と農業用水の共同施設で通年取水をしており、工事期間中の必要水位（30.1m）を確保するため関連土木工事で設置した仮締切内での施工となり工程調整をしながら施工する必要があった。 このような現場条件下で、施工面の工夫では、施工時のもらい錆や表面損傷を要因とした発錆を防止するため、ステンレス鋼の表面を可塑性ゴムで養生して作業を実施し品質確保に努めた。 品質面では、現場溶接における耐食性向上の工夫、機側操作盤内へ空気中の水分を吸湿・放湿するドライキーパーの設置、制御開閉器蓋の開閉によるリミットスイッチの誤作動防止の工夫など、品質向上に努めたほか、維持管理面でも、水密ゴム強度向上等による長寿命化対策や、主ローラーの給油部に維持管理性向上の対策、開閉装置潤滑油に対汚染対策機器を導入しての長寿命化、ゲート巻上げ機械室内への蟹の侵入防止を図る鋼製板の設置など、維持管理軽減の工夫を図った。 安全面では、出水時及び地震時に速やかに仮締切外へ避難できるよう、毎月避難訓練を実施して異常時の不安全・不完全行動を排除した。 以上のとおり受注者は、品質向上だけでなく維持管理軽減の工夫も行い、工期内に良質な構造物を完成させた。
工 期	H30.7.27 ～ R4.6.30	
国営矢作川総合第二期土地改良事業計画に基づき明治用水頭首工の耐震化を図る目的でゲートを更新するもの。		
洪水吐ゲート 純径間16.5m×堰高2.8m 4門		
土砂吐ゲート 純径間 5.0m×堰高 5.3m 2門		
水位調節ゲート 純径間 5.0m×堰高 5.3m 2門		
付属設備 1式		

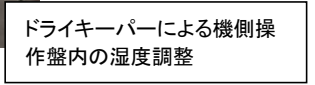
施 工 状 況 等



洪水吐ゲート



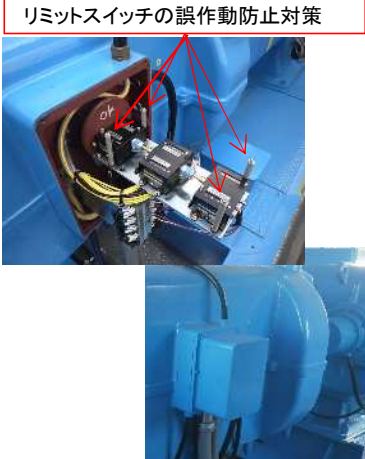
土砂吐ゲート



ドライキーパーによる機側操作盤内の湿度調整



可塑性ゴムによる
ステンレス鋼の養生



リミットスイッチの誤作動防止対策



避難訓練の実施